

## TRACE32<sup>®</sup>: Cortex<sup>®</sup>-A /Intel<sup>®</sup> x86/x64 用 AMI 社製 Aptio<sup>®</sup> V UEFI デバッグのサポートを開始

### 2017 年 3 月 ヘーエンキルヒエン・ジーガーツブルン

マイクロプロセッサ開発ツールのトップメーカーであるローターバッハ社は、TRACE32<sup>®</sup> JTAG デバッグツールに AMI 社製 Aptio<sup>®</sup> V UEFI BIOS ファームウェアのサポートが加わったことを発表しました。

高品質なデバッグおよびエミュレータソリューションの生産において 35 年以上の実績を誇るローターバッハ社は、ハードウェアデバッグツールの世界最大メーカーです。ローターバッハ社の主力製品である TRACE32<sup>®</sup>には JTAG デバッグやハードウェアベースのデバッグツールがラインナップされています。ツールには包括的な UEFI BIOS デバッグが搭載されており、ユーザはリセットベクタ、OS アプリケーション等、どのフェーズからでもデバッグを開始できます。TRACE32<sup>®</sup>は Intel<sup>®</sup> x86/x64 および ARM<sup>®</sup> Cortex<sup>®</sup>-A プロセッサの両方をサポートしています。

ローターバッハ社はこの度、UEFI/BIOS ファームウェアソリューションのトップメーカーである AMI 社との連携のもと、TRACE32<sup>®</sup>内で Aptio<sup>®</sup> V UEFI サポートの提供を開始しました。Aptio<sup>®</sup> V UEFI BIOS サポートの追加により、UEFI ファームウェアとデバッグツールを併用している両社のお客様のニーズに対応することができます。AMI 社製 Aptio<sup>®</sup> V ファームウェアを使用しているお客様は、ローターバッハ社の TRACE32<sup>®</sup>を使用することにより、システムの各ブートフェーズで生じる問題を識別し、起こり続ける問題に対処することができます。JTAG デバッグツールに Aptio<sup>®</sup> V サポートが追加されたことにより、これらの 2 つの技術は相互に補完され、両社のお客様は共にこのサポートを利用できます。

「AMI はコンピュータテクノロジー産業のリーダーとして、お客様の技術的ソリューションの発展、開発を支援する手段の提供に尽力しています。革新的な最新のソリューション、具体的には、デバッグギャップを生じさせることなく、便利なツールでソリューションを簡単にデバッグできる機能をお客様に提供したいという、両社の切実な願いから、AMI とローターバッハの共同作業が実現しました。AMI は、ローターバッハとの連携のもと、Aptio V サポートが JTJAG デバッグツールに追加されてうれしく思います。そして、ローターバッハが用意している開発、製品ラインを見るのを楽しみにしています。」と American Megatrends 社の社長兼最高経営責任者である Subramonian Shankar 氏は述べています。

ローターバッハ社の最高経営責任者、Stephan Lauterbach は次のように述べています。

「AMI との共同作業のもと、弊社の JTAG デバッガツールのサポートを拡張することができました。私たちは AMI 製 Aptio V BIOS を実行するプラットフォーム向けのデバッグソリューションを提供できることを誇りに思います。これにより、TRACE32 を使用してブートフェーズのあらゆる面や、それを越えたデバッグが可能になります。AMI との密な連携により、AMI 製 Aptio V.用の実証済みの最新デバッグソリューションの提供が実現したのです」。

LAUTERBACH, TRACE32  $\mu$ Trace and other LAUTERBACH products and services mentioned herein as well as their respective logos are trademarks or registered trademarks of LAUTERBACH. All other product and service names mentioned are the trademarks of their respective companies.